

どがなかな 大田市です

大田市ふるさと情報誌

VOL.42

2019.6



賑やかな夏到来!!
平成初期の天領さんを
振り返ってみよう



大田は負けたがあ!!!

震度5強の大きな揺れ

平成30年4月9日午前1時32分ごろ、大田市東部を震源とした地震が発生。

多くの家屋が被害を受け、屋根はブルーシートに覆われました。地震から約1年が経過し大田市の各地で復興が進んでいます。

被災した店舗も営業を再開

被害が大きかった三瓶の志学地区では霧の海食堂きつ川の店舗が被害を受けましたが、新店舗にて営業を再開し、地元へ元氣と笑顔を届けています。



新店舗で営業中
新店舗にて1年が経過!
変わらぬ味を提供しています



霧の海食堂 きつ川
☎0854-83-2130
三瓶町志学口932-2
時間 17:00~22:00
定休日 元旦

クラウドファンディングを活用

同じく被害の大きかった波根地区では長福寺が被災し、歴史有る本堂や経堂が深刻な被害を受けました。

多くの寄附金・義援金が集まりましたが、復旧の目途が立たない状況。そこで住職の西村昭仁さんは、クラウドファンディングも活用しながら、修繕を続けています。

現在は傾いた本堂を直している最中。「地元の檀家も被災者だが、たくさんの方の支援を頂き修繕が進んでいる。感謝している。」と西村住職は話します。

本堂が修繕完了した際には本堂内陣の天井に復興の願いをこめた天井絵が描かれます。



▲本堂内部の修繕の様子
西村住職

ふるさと納税

全国のみなさまからの
ご支援ありがとうございます

ふるさと納税を通じた災害寄附は3,284件、7,860万円集まりました。(令和元年5月31日時点) また、ふるさと納税ポータルサイト(ふるさとチョイス)には寄附者からの応援メッセージも掲載されています。

他にも、ふるさと納税の寄附金以外に、県内外の企業や団体、個人の方から寄附が176件4,158万円集まっています。(令和元年5月31日時点)

全国から集まった寄附金は災害支援のために活用させていただいています。



▲災害支援寄附フォーム(ふるさとチョイス)

ふるさと納税が大田市の
力になってます

平成30年度のふるさと納税による寄附は約2億1千万円集まりました。大田市では平成20年からふるさと納税がスタートしましたが、過去2番目に多い寄附金額となりました。

大田市への寄附は、次のふるさと納税ポータルサイトにて行えます。

- ① ふるさとチョイス
- ② 楽天ふるさと納税
- ③ ANAのふるさと納税
- ④ ふるなび

今後もポータルサイトを新たに開設していく予定ですのでご利用ください。

ふるさと納税とは?

「ふるさと」＝自分が貢献したいと思う自治体へ寄附する制度です。寄附先のふるさとに定義は無く「お世話になったふるさと」、「これから応援したいふるさと」など、各自の思うふるさとを自由に選ぶことができます。

ふるさと納税をすると、ふるさと納税額のうち2千円を超える部分について、一定の上限まで所得税・個人住民税から全額控除されます。

大田市ボランティアセンター

活動内容

ブルーシート張り活動、ガレキの片付け、
室内の片付け など

活動日

不定期

フェイスブックページをご覧ください、
下記連絡先までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

ボランティア活動に関すること

大田市社会福祉協議会 (☎0854-82-0091)

支援に関する相談窓口

ふくしよろず相談窓口 (☎0854-84-7577)

※災害に関わらずふだんの暮らしのお困りごとに
関する相談も受け付けています。

face bookページ



大田市ボランティアセンター

検索

大田市社会福祉協議会では、昨年発生した島根県西部地震からの復興を目指し災害ボランティア活動を継続しています。あの日から1年以上が経過しましたが、その爪あととは今なお残っています。これまで延べ4,200名を超える方にご協力いただき、ブルーシート張り活動やガレキ片付けなどの活動を行ってきました。着実に復興には向かっていますが、まだまだボランティアさんの力が必要な状況です。

被災された方が1日でも早く安心して過せるように活動していきます。

これからもご協力よろしくお願いたします!



▲ガレキ片付け



▲被災者宅訪問活動



▲ブルーシート張り

ボランティア状況 5月12日現在

相談件数	819件
活動完了件数	670件
活動人数(延べ)	4,255人

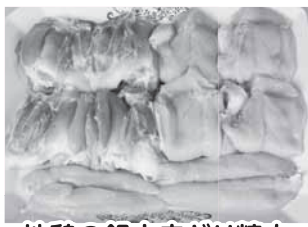
平成30年度人気No1!



のどぐろ一夜干

提供:株式会社和田珍味

定期便もごさいます!



地鶏の銀山赤どり精肉
(まるごと2羽分)

提供:株式会社ササダ直販

三瓶で採れたおいしいお米



さんべ浮布米(無洗米) 10kg

提供:ファーム浮布株式会社

大田産生わさびと一緒にどうぞ



石見銀山生そば&三瓶生わさび

提供:JAしまね石見銀山地区本部

エディブルフラワーも有名!



奥出雲薔薇園のジャムとシロップ

提供:有限会社奥出雲薔薇園

2019年水産庁長官賞を受賞



ノンフライ!体に優しい
「かまぼこ屋さんの鯛せんべい」
(2種セット)

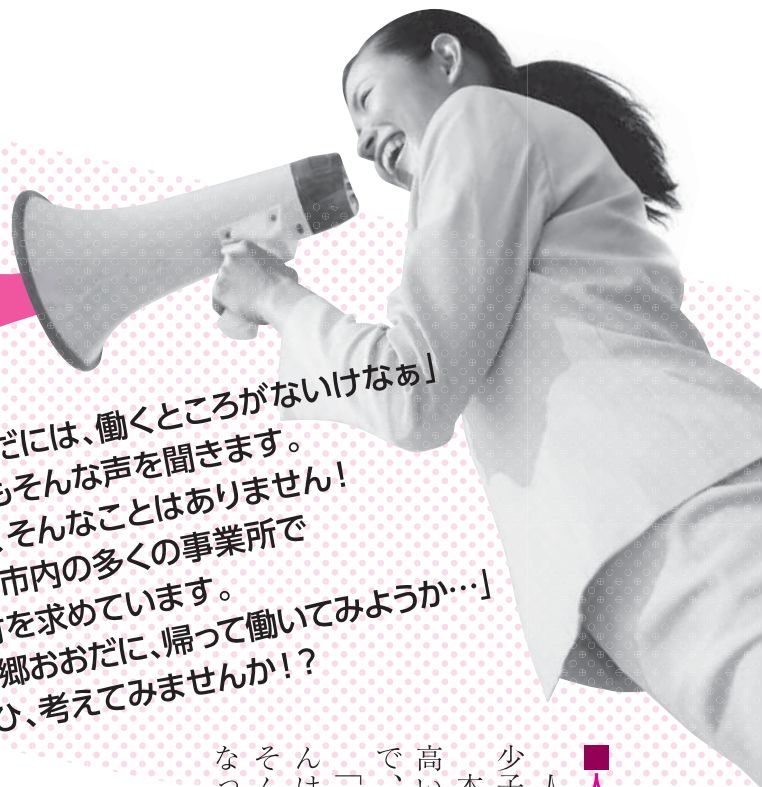
提供:上野屋蒲鉾店

ふるさと納税人気返礼品
大田市産の返礼品をお礼の品としてご用意しています。
その中の一部を紹介します。

※お礼の品は随時更新中です。最新情報はサイトにてご確認ください。

大田市 ふるさとチョイス

検索

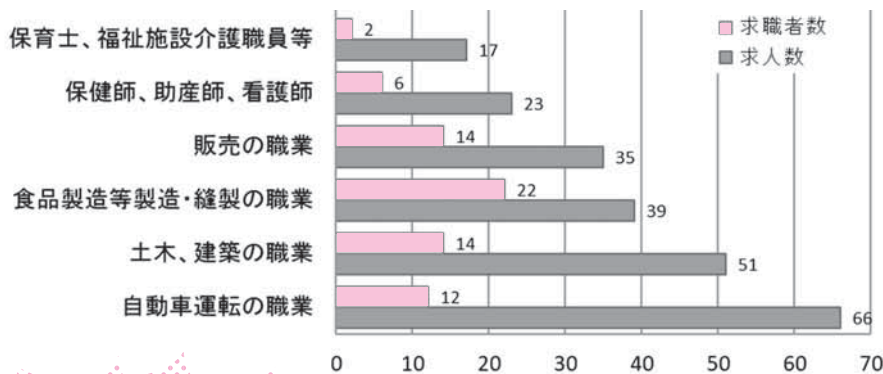


おおだに
働くところ、
あるで!!!

「おおだには、働くところがないけなあ」
今でもそんな声を聞きます。
でも、そんなことはありません！
大田市内の多くの事業所で
人材を求めています。
「故郷おおだに、帰って働いてみようか…」
ぜひ、考えてみませんか!?

職業別 求人・求職者数 **【抜粋】**

平成31年3月
フルタイム、ハローワーク石見大田管内



■人手が足りない

人手不足は全国的に進み、地方においては人口流出や少子高齢化により、いっそう深刻になっています。本市でも有効求人倍率（H31年3月…1・54倍）は高い状態が続いており、一般事務を除くほとんどの職種で、求人数が求職者数を上回る状況が続いています。「事業を拡大したいが、人手が確保できない」「お客さんはいるがスタッフが確保できないので、店を閉める」そんな声が上がっており、人材の確保が大きな課題になっています。

■地元就職に向けた取り組み

大田市では、小中学校において「ふるさと教育」を進めてきました。更に、平成28年からは大田高校・邇摩高校における教育魅力化の取組みにあわせ、地域や地元企業と関りながら学ぶ機会を増やしています。このことにより、ふるさとへの愛着や地元の企業への理解が進み、地元就職者が増えることが期待されています。
(関連記事P・6)

■お待ちしています!

市では、定住相談会などで就職情報についても積極的に提供しています。また昨年からUターンのきっかけづくりの機会として、25歳同窓会を開催しています。ぜひとも、お気軽に相談会などにご参加ください。そして、ふるさと大田市で一緒に働けることを願っています。
(関連記事P・11)

仕事探しの
相談先

- ハローワーク石見大田(☎0854-82-8609)
- ふるさと島根定住財団[ジョブカフェしまね](☎0120-67-4510)
- 大田市無料職業相談所[大田市役所産業企画課](☎0854-83-8077)

ジョブカフェしまね

検索

都会のオフィスが おおだに!? 大田市にIT企業が 続々進出!!

■なぜIT企業なの?

大田市には多くの働き場がありますが、若者の定住を促進するためには、より多様な魅力的な働く場を確保する必要があります。

特に、大田市では、これまでの製造業に加え、若い人を中心に関心が高まっているIT関連企業の誘致に、積極的に取り組んでいます。IT企業は、インターネットの環境が整っていれば、地理的条件の制約が少ないため、東京で行っている仕事も地方で同じように行うことができます。また、テレワークによる自宅での就業等、働き方の多様化にもつながることが期待されます。



オシャレなオフィスで働きますか?!



■IT企業の進出!!

島根県等にも協力を頂きながら誘致を進めてきた結果、これまでに、6社が大田市への進出を決定しました。いずれも東京都内に本社を置くIT企業です。

(平成31年3月末時点)

■今後の取り組み

今まで大田市になかった新たな企業の進出により、働く場所が創出されることはもちろんですが、地元企業との交流等を通じて、新製品の開発や生産性の向上などへの相乗効果も期待されています。今後もIT関連企業などの誘致を積極的に進め、産業の振興と雇用の場の確保に努めていきます。

IT企業紹介

wide

(株)日本ワイドコミュニケーションズ
平成26年9月島根・大田ラボを開設。ウェブサイトの企画や設計などを行う会社で、大田市では主にウェブサイトの製作をしています。



日本ワイドコミュニケーションズ 検索

@Go!

(株)アットゴー
平成28年12月しまね石見銀山サテライトオフィスを開設。アプリやウェブサイトの企画・制作等を行う会社で、大田市では主にウェブサイトの企画や制作をしています。



アットゴー 検索

AZM

(株)アズム
平成30年5月いわみ事業所を開設。システムの設計・運用等を行う会社で、大田市では主にシステムを導入した官公署からの問い合わせに対応するサポート業務をしています。



アズム 検索

FEZ

(株)フェズ
平成31年4月サテライトオフィス「Shimane branch」を開設。ウェブメディアの運営を行う会社で、大田市では主にWeb上での広告代理業務やウェブメディアの記事作成をしています。



フェズ 検索

Trenders

トレンドーズ(株)
平成31年4月島根オフィスを開設。女性に特化したWebマーケティング事業等を行う会社で、大田市では主にウェブメディアの記事作成や通販サイトのサポート業務をしています。



トレンドーズ 検索

aim·soft

(株)エム・ソフト
令和元年7月より島根事業所開発センターとして操業開始予定。コンピューターシステムに関する受託開発等を行う会社で、大田市では主に基幹系やWeb系のソフトウェア開発を行う予定です。



エム・ソフト 検索



大田市教育魅力化プロジェクト



おおだの子どもと大人をつないだ 魅力的な教育をあちこちで推進中!

全国から注目をあつめる しまねの教育



学校消滅の危機にあつた隠岐島前高校が、地域を巻き込んで魅力的な教育を創り、生徒数がV字回復した奇跡をご存知でしょうか。人口減少がいち早く進む課題先進地だからこそ、地域の人びとが危機感を持って、地域総がかりで子どもたちとこのまちの未来を考えていく教育が昨今注目を集めています。

隠岐島前高校で、教員でも行政でもない立場で、地域の子どもと大人をつなぐ役割を果たした「コーディネーター」岩本悠さんは、島根県教育委員会の特命官となりました。島根全域にこの動きを広めるとともに、日本財団ソーシャルイノベーションフォーラムにて最優秀賞を獲得し、このしまねモデルを全国に広めていこうとしています。

いま、大田の教育が 共創によって動きだす!

大田市でも、子どもと大人をつないで地域総がかりで魅力的な教育を創る動きが出てきています。平成28年度から大田高校、瀬摩高校、小中学校、山村留学を担当とする4名のコーディネートーターを配置し、地域の大人や企業をつないで、新しいプロジェクトを次々に生みだしています。

大田高校では、プログラミング教育

が始まりました。さらに地域の課題を深掘りしていく課題探究学習や、20代の若者と高校生が一对一で悩みや人生を語り合う大高アワーが行われています。

瀬摩高校では総合学科5系列の特色を活かし生徒が企画する「瀬摩高フェア」を開催し、地域の方へ学習の成果を還元。今年度は地域で活躍されている方々を外部講師として招き、この活動を通して「地域社会に貢献できる人材」の育成を目指しています。

他にも、インターンシップや講演会等を通して、地域と共に学びの機会を創っています。

また大田市教育委員会では、0歳〜18歳までを系統的につなぐ「子どもの育ちと学びのめやす」を策定し、切れ目のない一貫した教育を目指して動いています。

従来からある地域と関わりが深く魅力的な学びの場を創っている小中学校の取組を発信していく動きもあります。

さらに、地域の大人たちと協働してつくる「おおだ共創ラボ」も始動。高校生と本気で遊ぶイベント「大田版逃走中」は確かな手応えとなり、次のプロジェクトも進行中です。

教育委員会
Facebook
更新中!



おおだ共創ラボ



瀬摩高トークフォーカダンス



瀬摩高フェア



大田高次高アワー



大田高プログラミング教育



おおだ教育フォーラム
H31.1.20



ふるさとの教育に関わりたい!

大田にUターン!

教育魅力化コーディネーター

新和也さん (23)



教育魅力化、
こんな人が動いています!

ふるさただから
チャレンジできる!

鳥井町出身の新さん、大阪の大学を経て松江の企業に就職していましたが、令和元年度より、大田市教育委員会の教育魅力化コーディネーターとしてUターン。大田の小・中・高と、地域、企業、行政をつなぎ、新たな風を吹き込んで行く仕事をお願いしています。

「今までにない仕事ですし、ゼロから何かをつくるというのは自分にとっても挑戦です。全力でやりたいです。」と話す新さん。大学時代から教育を視野に入れながらも、教員ではない立場で子どもに関わりたいと、カウンセラーや教育魅力化について学んでいた、そうです。

コーディネーターに
興味があればぜひ連絡を!

「自分を必要としてくれる環境挑戦を応援してくれる環境が嬉しいですね。」そう話す新さん。現在は小中学校をまわりながら、地域と学校をつないだ新たな学びのプロジェクトの下準備をしているところだ。

大田市教育委員会では、インターンの受け入れや、次年度のコーディネーター募集も現在検討中です。大田での新たな教育に興味を持たれた方は、ぜひご連絡ください。

☎0854・83・8179
大田市教育委員会
学校教育課 担当 福本



小・中学生対象

三瓶の自然のなかで1年間の自然体験!

令和2年度 第17期

山村留学生を募集します!

大田市教育委員会が運営する大田市山村留学センターでは、令和2年度の第17期生を募集します。小学3年生〜中学2年生(継続のみ3年生可)の子どもを対象に、1年間で約70回の自然体験を行う山村留学を行なっています。極小規模校の北三瓶小・中学校に転入し、山村留学センターから学校に通います。年間約100日は、地元を受け入れ農家さんにホームステイ。農家の仕事をお手伝いしながら、卒業後も切れない三瓶のとつさん、かあさんとの絆を深めます。自然体験は、米作り、畑作り、塩づくり、炭づくり、味噌づくり、茶碗づくり等をはじめ、年間通じて何度も行うキャンプ、魚突き、カヤック、スキーといったアウトドア活動も行います。自然体験と集団生活を通じて、生きる力を育む山村留学。体験留学を随時受け入れていきます。まずはお問い合わせください。

☎0854・86・0700



詳細は
Webで!



石見ワイナリー ~レストランオープン予定~



三瓶の新たな観光拠点
ワインで世界中の人達に質の高い時間と笑顔を提供したい
どうぞご期待ください

ワインの種類が増えました

石見ワイナリーは、昨年4月に三瓶山東の原にオープンしました。店内にはワインの試飲や特産品コーナー、醸造が見学できる休憩コーナーがあります。

オープン当初は、赤、ロゼ、りんごのワインの3種類でしたが、現在は、白ワインやスパークリングワイン、甘口・辛口を含めると12種類のワインを取り揃えています。

また人気のワインを使ったソフトクリームは、お酒の飲みやすいお子さんにもおすすめ。運転される方でも、お召し上がりいただけます。



レストラン準備中

石見ワイナリーでは、新たな楽しみ方を提供できるように、夏休み中の開業を目指して「石見の杜 星空のレストラン」を整備中です。このレストランは、野外型フードコートで、国立公園三瓶山の四季折々の自然を感じていただきながら素晴らしい景色のもと食事を楽しむことができます。



石見の杜 星空のレストラン

会員限定特別企画

今後、ブドウの収穫体験、醸造体験など様々な会員限定の特別企画も実施する予定です。

また石見ワイナリーのホームページに会員専用ページを新設し、会員限定のサービスやご案内を行う予定です。醸造用ブドウのオーナー制度など盛りだくさんの企画を準備中です。

石見ワイナリーのホームページにあるブログに、会員募集のお知らせを掲載いたしますので、ぜひチェックしてみてください。

バーベキューをはじめ、三瓶そば、ステーキやパエリア、本格イタリアン、スイーツなどを楽しめるように準備しています。あわせてワイン貯蔵庫も建築し見学できるように計画中です。



石見ワイナリー

☎0854-83-9103 三瓶町志学口1640-2 時間/10:00~17:00 定休日/無休(冬季不定休あり)

石見ワイナリー

検索

シリーズ 石見銀山^{④2}

「石見銀山学ことはじめ II 水」の刊行・販売はじまる

石見銀山の概説書第2巻『石見銀山学ことはじめII水』が刊行されました。『石見銀山学ことはじめ』シリーズは、各巻ごとに設定したテーマに沿って、石見銀山と地域のかかわりを読み解いていくことを目的としています。

第2巻である「II水」では、「水」をテーマとして石見銀山と地域社会とのかかわりを読み解く内容になっており、「地域」「銀山」「交流」「災害」の4つの柱を設定しました。

第1章「地域の水を知る」では、江戸時代の地誌をもとに銀山と地域を概観するほか、水が地域にもたらす恵みの例として温泉を取りあげました。

第2章「熱水が銀を溶かす」では、鉱山に関連する水として、鉱脈を作りだす熱水と、鉱山開発に伴って湧き上がる地下水を取り上げました。とくに、鉱脈や鉱石の掘り方から熱水を、鉱山の開発と水処理の問題から地下水を述べることで、石見銀山の特徴を浮かびあがらせるような構成となっています。

第3章「水が育む交流」では、大田地域の浦々を中心に、海を通じての各地との交流や、水運について取り上げました。

第4章「恵みと災いの水」では、自然大田市は、ユネスコの「平和と人権尊重」の精神に基づき、世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」の保全と活用をすすめています。

がもたらす水の恵みと災いの作用についてまとめられています。

また、それぞれの章には内容に関連したコラム・トピックを多数掲載しており、本筋以外を見渡しながらか読み進めることができるようになっていきます。

『石見銀山学ことはじめII水』は、大田市役所石見銀山課のほか、石見銀山世界遺産センター、熊谷家住宅、石見銀山資料館、大田市観光協会、大田市文化協会、六一書房などで購入できます。また、六一書房ホームページからは通信販売にも対応しておりますので、各販売所から遠方の方はそちらもご利用ください。価格は1,000円です（別途消費税がかかります）。なお、石見銀山の発見から世界遺産登録までの通史を取り上げた『石見銀山学ことはじめI始』（1,111円＋消費税）も販売しております。まだお手元がない方は、ぜひ合わせてご購入ください。



▶2巻表紙

【お問い合わせ先】 大田市役所石見銀山課 ☎0854-83-8132

あの「芋代官」が本に。全国で発売中!



「いも殿さま」が好評発売中!

映画にもなった『超高速! 参勤交代』の作者で知られる土橋章宏氏が、井戸平左衛門公を描いた感動物語『いも殿さま』が好評発売中です!

大田市では知らない人がいないほどの存在、いも代官様こと井戸平左衛門。その偉業から、今でも地域の人に愛されています。神社にまつられ神様となった代官は、他にいないのではないのでしょうか。

いきいきと描かれる個性的な登場人物たち。当時の様子や風景が色鮮やかに伝わってきます。井戸平左衛門のまっすぐで、ゆるぎない生き方に感動すること間違いなしです。ぜひお買い求めください!

【お問い合わせ先】
大田市役所政策企画部政策企画課
☎0854-83-8006
全国の書店で好評販売中

子育てアプリ おおだっこ

by 母子モ



どんなアプリなの？
平成31年2月1日からスタートした大田市の子育てアプリです。無料で利用でき、お子様の成長記録や楽しい思い出を家族で共有できます。また、忘れがちな予防接種の時期も簡単に管理でき、忙しい子育て世代の方に好評の声を頂いております。

注目の家族間共有機能

遠く離れて暮らすおじいちゃん、おばあちゃんはお孫さんの様子が特に気になるはず。そんな時もアプリの家族間共有機能を使うことにより、お孫さんの成長を見守ることが出来ます。「子育てアプリおおだっこ」を登録してください！

安心のサポート

妊娠・出産から幼児期以降の子育てまで一貫してサポート。子育て関連の情報も受け取ることが出来ます。初めての出産は何かと心配や不安も多いかと思いますが、子育てに関する動画コンテンツも多数あり、まさに子育ての味方！
まだまだ便利な機能はたくさんありますのでぜひ活用ください。

子育てアプリおおだっこについては 下記よりチェック



母子モ

検索



または



Download on the
App Store



GET IT ON
Google Play



母子モは外国語でのご利用も可能！英語・中国語・スペイン語など10ヶ国語に対応しています。

本サービスは Google 社のウェブサイト翻訳ツールを使用しています。Google 翻訳サービスをご利用の際は、Google の利用規約をご確認ください。

Web版



【お問い合わせ】大田市役所 子育て支援課 ☎0854-83-8107

お知らせ



水道を使用する際は、
休みの日を除いて
3日前までにお申し込みを

お引越や帰省などにより、水道の使用開始または使用中止する際は、お申し込みが必要になります。

開始希望日または中止予定日の『休みの日を除いて3日前までに』大田市役所上下水道部・管理課（業務係）へご連絡をお願いします。

※土・日、祝日及び時間外の受付、
開閉栓作業は行っておりません。

大田市役所上下水道部・管理課(業務係)

☎0854-83-8112

※月～金(祝日を除く)8:30～17:15

「すこやかおおだっこ
すくすく子育てガイド」完成！



大田市内の事業者の皆様のご協力により大田市の子育て情報が一冊にまとまった子育てガイドブックを発行しました。

かばんの中にもスッポリと入り、持ち運びにも便利です。

Uターンをご検討の方は
お問い合わせください!!

【お問い合わせ】

大田市役所子育て支援課

☎0854-83-8107

「馬路(まじ)地区の魅力を発信!人を呼ぶまちづくり」
馬路地区の観光によるまちづくりのために
「大田市地域おこし協力隊員」を募集します。

●業務内容

馬路地域の資源を有効に活用し交流人口の拡大、生活基盤の構築に向けて取り組むための次の業務
○宿泊施設の事業企画・運営補助
○遊覧・遊漁の事業化、マリンスポーツのスキル取得
○地域資源を活用した観光体験等のプログラムの構築
○観光やイベントに関する情報発信

●募集期間……令和元年7月31日まで

●募集人数……1名

●募集条件

- 年齢…原則25歳以上60歳以下の方。(平成31年4月1日現在)
- 性別…問いません。
- 居住地要件(現在お住まいの住所地)
3大都市圏をはじめとする都市地域等に住所を有する方、または、これまで地域おこし協力隊員として2年以上活動した経験があり、その解職から1年以内の方で、委嘱後、本市に住民票を異動することができる方。

【応募・問い合わせ先】

〒694-0064
島根県大田市大田町大田口1111
大田市役所
政策企画部 まちづくり定住課
☎0854-83-8101
Mail: o-matidukuri@city.ohda.lg.jp



地域おこし協力隊員
募集中!!
大田市

日本有数の美しい鳴砂の浜
国指定天然記念物 琴ヶ浜



詳細はこちらのQRコードから♪

しまねリターン|ターンフェア&相談会に大田市も参加します!

情報収集だけでもOK!仕事、住まい、地域のことなどの相談に応じます!
大田市内に活用できる空き家をお持ちのかたからの相談もお待ちしております!

※日程や場所の変更がある場合もあります。
(令和元年度大田市参加予定)

相談会	東京	R元.7.7(日)11:00~16:00 東京交通会館	フェア	大阪	9月15日(日)10:00~16:00 グランフロント大阪
	大阪	R元.12.15(日)11:00~16:00 梅田スカイビル		広島	10月14日(月)10:00~16:00 基町クレド
	東京	R2.1.26(日)11:00~16:00 東京交通会館		東京	11月16日(土)12:00~17:00 11月17日(日)10:00~16:00 池袋サンシャイン



【お問い合わせ先】大田市役所まちづくり定住課 (☎0854-83-8029)

空き家バンク制度

大田市では定住希望者へ空き家情報を提供し、定住促進を図っています。
空き家紹介は大田市役所まちづくり定住課で行っています。
空き家情報は「どがどが」に掲載しています。

住まい探しの始め方

- ステップ1 定住サイト「どがどが」で気になる空き家を探す
- ステップ2 「大田市役所まちづくり定住課」へ問い合わせ
- ステップ3 実際に空き家を見学
- ステップ4 気に入ったら申込&契約

大田市内の空き家登録も随時募集しています!活用できる空き家をお持ちの方はお気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】
大田市役所まちづくり定住課
☎0854-83-8029
大田市定住PRサイト
どがどが 検索

てんりょう
卒業研究テーマ：天領さん

地域の課題解決に向けた取り組み

島根県立大学 藤原和花さん



毎年、夏になると皆さんは何を思い浮かべますか？
花火、海、スイカなどなど…

今回表紙に使用したのは平成初期頃の天領さんの様子です。やはり大田市で夏と言えば天領さんではないでしょうか！かつての企画「瓦ドミノ」や「天領太鼓」の写真を使用してみました。懐かしく感じた方も多いのではないのでしょうか？反対に若い世代の方はかつての大田市の賑わいを味わえたことでしょうか。

この天領さんについて島根県立大学 4 年生 藤原和花さん(大田市出身)が研究に取り組んでいます。研究のきっかけは銀山テレビの生中継でした。

「自分が若い頃よりお祭りの人が減った気がする…」中継を見てそう感じた藤原さんは、親しんだお祭りが無くならないように自分にできることはないかと考え、卒業研究のテーマとして地域の課題解決に向けた取り組みを行っています。

研究の第1弾としては天領さん実行委員会の方々にヒアリングやアンケート調査を行い、データを集めました。また祭りの会場に足を運び運営の手伝いをする事で、新たな発見をしています。それは若い世代の姿がないことです。祭りに来るのは、幼児～10代の若年層、30代以上の世代でした。

なんと20代の姿を見るのはほとんど無かったそうです。これは来場者を対象にしたアンケート結果からも明らかでした。その事実に注目し、若い世代にどのように祭りに関心を持ってもらい、どのようにアプローチしていくかが今後の課題だそうです。

平成で大きく様変わりした天領さんですが、令和ではどのようなお祭りになっていくのでしょうか。これからの時代を皆で創って行きましょう。



おおだ空き家情報

令和元年5月31日現在

貸したい！
売りたい！
空き家情報募集中！

空き家情報はおおだの定住PRサイト『どがどが』でご覧いただくことができます。
大田市役所まちづくり定住課 < ☎0854-83-8029 > にご相談ください。



波根町 売買：480万円

大家族向けの比較的新しい物件です。
日当たり良好なうえ、倉庫、納屋、駐車スペースも確保しています。

【物件番号：120039】



静間町 売買：120万円

静間町和江地区の一角にある木造平屋建の物件です。港まで1分の立地。海の好きな方はどうぞご検討ください！

【物件番号：130022】

この情報誌は定住促進を目的に発行しています。

発行／大田市役所政策企画部まちづくり定住課 ☎：0854-83-8029 FAX：0854-82-5885

〒694-0064 島根県大田市大田町大田口 1111 番地 E-mail：o-tiiki@city.ohda.lg.jp https://www.city.ohda.lg.jp/
おおだの定住PRサイト「どがどが」 https://www.teiju-ohda.jp/ どがどが 検索

